

平成23年11月 印旛市郡医師会連絡事項

平成23年11月17日
印旛市郡医師会理事会

□ 人事関係

◇ 入会

印西地区

みらいウィメンズクリニック

ちはら ひろみつ
荻原 弘光先生 産婦人科・麻酔科

四街道地区

つくし座クリニック

よしくみ ひろき
吉汲 宏毅先生 内科

医療法人沖縄徳洲会四街道徳洲会病院

なかの あきら
仲野 智先生 泌尿器科

◇ 退会

佐倉地区

医療法人社団愛信会佐倉中央病院

なかじま ひろき せきね けん
中島 啓樹先生・関根 健先生(勤務医) 退職

□ 公衆衛生

- (1) インフルエンザ 予防接種における副反応の取扱いについて(千医第1218号)

主に、65歳以上の者にあたっては予防接種法に基づく定期接種(2類疾病)として、また、それ以外の者にあたっては予防接種法に基づかない任意接種として行われることとなるが、副反応報告については、定期接種における副反応報告と同様に、被接種者の同意を得て、インフルエンザ 予防接種後副反応報告書を用い、直ちに厚生労働省へ直接 FAX(FAX:0120-510-355:健康局結核感染症課)にて報告をお願いする。

- (2) 「院内感染対策サーベイランス」に係る参加医療機関の追加募集について(千医1233号)

平成12年度より実施している院内感染対策サーベイランス事業は、平成23年8月現在、約950医療機関に参加いただいております。医療機関からの参加希望もあり、平成24年1月から追加募集を行うこととした。

- (3) 「結核患者に対するDOTS(直接服薬確認療法)の推進について」の一部改正について

(千医第1249号)

改正の主な内容は、結核患者に対する入院中からの服薬指導により、退院後の服薬の重要性を患者に意識づけることで治療中断率を減少させることを目標として、DOTSチームを作り、治療計画を作成、実施することなどである。

- (4) 「新型インフルエンザ 対策行動計画」の改定について(千医第1278号)

先般、「新型インフルエンザ 対策行動計画」が改定され、「新型インフルエンザ 対策閣僚会議」において決

定された。今後、新型インフルエンザ 対策ガイドラインについても、改定の検討を進めいくことが確認された。

□ 予防接種

- (1) 「予防接種法及び新型インフルエンザ 予防接種による健康被害の救済等に関する特別措置法の一部を改正する法律」の一部施行及び関係省令の施行について 詳細は事務局まで

- (2) ワクチン接種緊急促進基金管理運営要領における基準単価について

平成24年1月1日から適応する単価が示された

子宮頸がんワクチン 15939円

ヒブワクチン 8852円

小児肺炎球菌ワクチン 11267円

- (3) 予防接種ガイドライン2011年度版「予防接種と子どもの健康2011年度版」の改訂について(千医第1248号)

詳細は(財)予防接種リサーチセンター

<http://www.yoboseshu-rc.com/>

□ 情報システム

- (1) 平成23年度日本医師会医療情報システム協議会の開催について

平成24年2月11日～12日、場所は日本医師会館大講堂、シボジウムとして「医師会事務局の災害時対策は大丈夫か?」、「ORCAプロジェクトについて」、「東日本大震災の情報システムはどうだったか」、「レプト情報電子化による利用の功罪—光と影—」一般会員には日医ニュース11月5日号、12日5日号で案内する予定。

□ 医療保険

- (1) 千医第1259号:RSウイルス感染症の検査に係る診療報酬上の取り扱いについて;入院中の患者、一歳未満の乳児、パルビズマム製剤の適用となる患者。

- (2) 千第1260号:厚生労働省「疑義解釈資料その9からその11」;事務局に資料あり。

- (3) 千医第1267号:医薬品の適応外使用に係る保険診療上の取り扱いについて;

<http://www.ssk.or.jp>参照。

- (4) 千第1269号:衛生検査所検査料金調査;協力依頼。

- (5) 材料価格基準の一部改正、医療機器の保険適用、検査料の点数について。

□ 産業保健

- (1) 東京都医師会産業医前期研修会
基礎研修(前期14単位)

日時:平成24年3月3日(土)13:20~19:40

3月4日(日)9:00~18:15

場所:日本医師会館大講堂

申込:平成24年2月8日までに、東京都医師会へ申込書を送付。

詳細は、東京都医師会HP掲載。

- (2) 日本医師会認定健康スポーツ医制度再研修会
開催日：平成 24 年 1 月 21 日（土）
場所：日本医師会館大講堂
申込受付：11 月 7 日～12 月 22 日
詳細は、医師会事務局まで

□医療安全

- (1) 塩酸メチルフェネデート製剤の小児期 AD/HD 患者の成人期への継続使用に関する添付文書の改訂について（千医第 1202 号）
厚労省医薬食品局審査管理課長より、各都道府県、各保健所設置市並びに各特別区の衛生主管部（局）長に対して標記の通知が出された。
これは、塩酸メチルフェネデート製剤（販売名：コンサータ錠 18mg 及び 27mg）について 18 歳未満で本剤により薬物治療を開始した AD/HD 患者（注意欠陥/多動性障害患者）において、18 歳を超えて継続投与する場合の使用上の注意を添付文書に追記することを周知したものである。
- (2) 医療安全推進週間（11 月 20 日～26 日）について（千医第 1226 号）
厚労省医政局総務課医療安全推進室指導係長より、医療安全推進週間各後援団体医療安全関係担当者あてに標記の依頼があった。これは、平成 13 年に開始された「患者の安全を守るための共同行動（PSA）」の一環として、医療機関や医療関係団体等における医療安全の推進を図り、また、彼らの取り組みについて国民の理解や認識を深めることを目的として、「医療安全推進週間」が設けられていて、本年度は 11 月 20 日（日）～11 月 26 日（土）までが当該週間となる。医療安全推進週間の専用ホームページは下記の通り。
<http://www.mhlw.go.jp/topics/bukyoku/isei/i-anzen/torikumi/iryouanzen11.html>
- (3) 医療事故情報収集等事業第 26 回報告書の送付について（千医第 1229 号）
厚労省医政局総務課長並びに医薬食品局安全対策課長より日本医師会長あてに標記の通知があった。これは、（財）日本医療機能評価機構より医療事故情報収集等事業第 26 回報告書が公表されたことによる。
詳しくは下記の URL を参照されたい。
<http://www.med-safe.jp/contents/report/index.html>
- (4) 日本医療機能評価機構「医療事故情報収集等事業医療安全情報」及び医薬品医療機器総合機構「PMDA 医療安全情報」の送付について（千医第 1237 号）
「医療事故情報収集等事業医療安全情報」については、（3）の URL を参照されたい。医薬品医療機器総合機構医療安全情報については下記の URL を参照されたい。
http://www.info.pmda.go.jp/anzen_pmda/iry

[o_anzen.html](#)

- (5) 病院・診療所等における向精神薬取扱いの手引きについて（千医第 1238 号）
厚労省医薬食品局監視指導・麻薬対策課長より各都道府県衛生主管部（局）長に対して標記の通知が出された。
これは、今回新たに「病院・診療所における向精神薬取扱いの手引き」がまとめられたのを受けて出されたものである。この手引には、ペンタジシブプレリルフィン等の向精神薬注射剤についての不正使用や盗難の防止に留意することや患者が向精神薬を携帯して出入国する際の留意事項等が追記されている。
資料は医師会事務局保管。
- (6) 財団法人日本医療機能評価機構 薬局ヒヤリ・ハット事例収集・分析事業第 5 回集計報告の周知について（千医第 1239 号）
厚労省医薬食品局総務課長並びに安全対策課長より、日本医師会長あてに標記の通知があった。詳しくは下記の URL を参照されたい。
<http://www.yakkyoku-hiyari.jcqh.or.jp>
- (7) 医薬品・医療機器等安全性情報第 284 号の速報について（千医第 1262 号）
第 284 号の内容については下記の URL を参照されたい。また、日本医師会雑誌平成 23 年 12 月号にも掲載される予定である。
http://www1.mhlw.go.jp/kinkyu/iyaku_j/iyaku_j/anzensei_jouhou.html

□介護保険・在宅医療・障害保健福祉

- (1) 平成 23 年度主治医研修事業の実施について
この事業は要介護認定等に係る審査判定の重要な資料である主治医意見書の記載がより適切に行われるよう、意見書記載方法等について研修を行うもので、平成 12 年より千葉県委託事業として実施されているが、今年度も本事業を以下の要領で実施する。
1. 日時 今年度内の開催とする
 2. 対象者 主治医意見書を記載する医師
 3. 研修内容 原則として講義方式にて以下の①から⑤を必須として⑥から⑧は必要に応じて行う
- ①介護保険制度における主治医の役割
 - ②要介護認定の仕組みと基準
 - ③介護認定審査会における審査判定の方法
 - ④主治医意見書の具体的な記載方法
 - ⑤特定疾病の診断
 - ⑥実際の主治医意見書記載例についての事例検討
 - ⑦介護保険制度及び高齢者等に対する一般施策として
 - ⑧利用できるサービスの概要
 - ⑨その他、県が主治医意見書記載にあたって必要と認める事項

4 その他

研修計画が決まったら「別紙 1」、研修終了後に「別紙 2」、「別紙 3」ならびに「参加者名簿」、「使用した資料」を提出すること。

資料は事務局まで

(2) 末期がん等の方への迅速な要介護認定の実施について

末期がんの方に対する要介護認定については保険者の判断が必要があれば、要介護認定の申請を受けた後、同日のうちに認定調査員が認定調査を行い、ケアマネジャーが、暫定ケアプランを作成し介護サービスの提供を開始することが可能とされている。また、末期がん等の方が入院中の段階からケアマネジャー等と医療機関が連携し、退院後の介護サービスを調整すること等が診療報酬および介護報酬上評価されている。

これに関連して医療関係者、特に主治医意見書を記載する医師は主治医意見書の迅速な提出に御協力を。

□ 配布文書

(1) ポスター配布

① 結核予防啓発ポスター

(2) 事務局保管資料

① 日本医師会年次報告書 2010-2011

(平成 22 年度版) … 日本医師会

□ お知らせ

(1) 平成 23 年秋の叙勲において、成田市教育委員長として尽力された渡邊義男先生が、『旭日双光章』を受章されました。

(2) 「震災・節電対策等設備補助金交付制度」について (10 月 7 日 FAX 及び 10 月連絡事項掲載) 本会会員医療機関の災害時の安全確保、安定した医療供給等を目的とした取組みの促進のため、1 医療機関 40 万円を限度とし、補助金を交付します。

申込期限: 11 月 30 日(水) 印旛市郡医師会必着
補助金は、12 月中旬振込予定。

□ 報告事項

(1) 地区医師会長・全役員合同会議 10 月 20 日 (木)
遠山会長

(2) 第 2 回定款諸規程等検討委員会 10 月 20 日 (木)
遠山会長

(3) 予防接種委員会 10 月 24 日 (月) 向後理事

(4) 学校検尿第三次精密検診判定委員会
10 月 25 日 (火) 齊藤理事

(5) 航空機事故消火救難総合訓練反省会
10 月 27 日 (木) 遠藤副会長

(6) ホームページ委員会 10 月 28 日 (金) 四條理事

(7) 印旛健康福祉センター運営協議会
10 月 31 日 (月) 遠山会長

(8) 第 5 回医療情報システム委員会
11 月 10 日 (木) 向後理事

(9) 医療保険委員会 11 月 14 日 (月) 柴副会長

(10) 学校検尿第三次精密検診結果報告会

11 月 17 日 (木)

齊藤理事

□ 協議事項

(1) 北総医学会について

(2) 役員新年会について

□ 行事予定

12 月 3 日 (土) 北総医学会 19:00~ホテル日航成田

12 月 13 日 (火) ネットミーティング

12 月 15 日 (木) 理事会

1 月 12 日 (木) 役員新年会 19:00~ホテル日航成田

1 月 26 日 (木) 保険医講習会 19:00~

ホテル日航成田